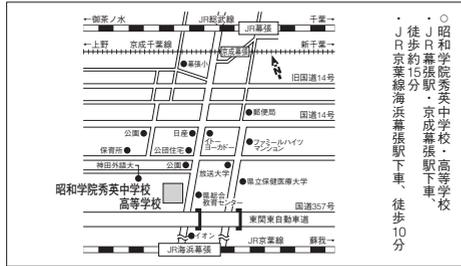


しょう わ がく いん しゅう えい 昭和学院秀英中学校

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-2 ☎043-272-2481 学校長 田中 尚子



〈URL〉 <https://www.showa-shuei.ed.jp/>

沿革 昭和58年（1983）昭和学院秀英高等学校を設立。同60年（1985）に中学校を設立しました。

自己実現を支える骨太な進学校

「明朗謙虚」「勤勉向上」の校訓に込められた建学の精神のもと、生徒の自己実現を支える教育の実践と、次世代をリードする人材の育成を教育目標に掲げています。急速な時代の変化に対応するため「自律した自己」を身につけさせ、進学指導に加え「グローバル教育・理系教育・教養教育」など「骨太な資質」を育てる「豊かな学び」の中で、生徒が自分らしい生き方を見つける「自己実現」を支えています。

自己実現に向けての進路・進学指導

6年間を3つのステップに分けて指導しています。中1・中2は「生活リズムや学習習慣の確立」、中3・高1は基礎学力の強化と「社会への視野の拡大」、高1・2年では個々の進路目標を決め、目的を明確にしてレベルアップを図ります。

学習環境にも配慮しています。大学の過去問や進路に関する資料がそろった自学習室は、朝8時から最終下校時まで利用可能。高校生は独立した図書館を自習スペースとして20時まで利用でき、部活後も多数の生徒が活用しています。また、補習や講習が充実し、長期休業中には中1～高3まで発達段階に合わせた講習を用意しています。校内はWi-fi環境が整い、全教室に電子黒板を完備。生徒はひとり1台の個人端末を所有し、ITを駆使した授業が展開されています。

◆今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



多様性を理解するグローバル教育

グローバル教育は段階的に実施しています。中学では「会話の楽しさを知る」ことを目的に、中1はTokyo Global Gatewayで生活英会話を体験、中2は福島県のプリティッシュビルズで英語だけでなく文化の体験もできる宿泊研修を行います。中3では「世界につながる面白さを知る」海外語学研修を実施し、アメリカとカナダの3都市で、2週間のホームステイを体験します。

高校では、英語をコミュニケーションツールとして生かすために、海外の大学で短期研修を実施します。マレーシアのスウィンバーン工科大学サラワク校では、英語が母国語ではない様々な国から集まった人々との共通言語として英語を体験します。また、カリフォルニア州立大学イーストベイ校では、英語はもちろんアントレプレナーシップ研修も盛り込まれています。海外だけでなく国内での取り組みも多く準備しています。隣接する神田外語大学と連携して、大学の学びを英語で体験する「Academic Reading & Writing講座」や、海外からの留学生を交えて課題解決に取り組むPower in MEを実施しています。実用英語検定受検を中1から推奨しており、高1では全員がケンブリッジ英語検定に挑戦します。

理系教育と文理融合

情報社会をリードする人材の育成を目指し、文理にとらわれない理系教育を行っています。理科は中1で地学分野、中2で生物分野、中3では高校の生物基礎を履修します。数学も中3時に高1

の内容を学びます。さらに、文理問わず理科の力をつけるために、4つの理科実験室と質の高い素材を用意し多くの実験を授業に取り入れています。

文系においても数学的要素は必要であると考え、高3でも全員が数学を履修します。情報の授業では、プログラミングやデータ活用に力を入れ、「情報活用能力」を身につけます。また、大学の施設を利用した理系探究を行っています。千葉大学のアセントプログラムへの参加や、様々な国際科学オリンピックにも挑戦しています。

キャリア教育・教養教育

キャリア教育は、発達段階に応じた3ステップで行います。中1・中2では、自己と社会に対する視野を広げることを目標に、グループワークや情報活用、インタビューの方法などを学びます。中3・高1は、社会への関心を育み、将来を考える力を養います。中3で取り組むクエストエデュケーションでは、企業からミッションを与えられ、グループで解決策を考えます。高2・高3では目指す進路の実現に向け、各方面の専門家を招いて講演会やガイダンスを実施します。また、卒業生

による進路座談会を各学年で不定期に開催し、将来のキャリアを考える機会としています。

さらに、教養教育として「芸術鑑賞教室」「文化講演会」「修学旅行」を創立以来続けています。芸術鑑賞では「本物に触れ、豊かな心を育む」ことができるよう、レベルの高い音楽や演劇をはじめ、歌舞伎や能楽を鑑賞します。文化講演会は、第一線で活躍する方の話を聞き、視野を広げることを目的としています。修学旅行は、中学では日本の文化と伝統に触れる奈良・京都、高校では平和の尊さを体感する広島や沖縄を訪れ、それぞれ将来に役立つ知見を養います。

学校行事と部・同好会活動

学校行事も多彩で、体育祭や雄飛祭（文化祭）などの行事は生徒が自ら企画します。仲間と意見を交換しながら作り上げる中で得られる達成感が生徒を大きく成長させます。また、部・同好会への参加を推奨し、中学生は8割から9割が加入しています。中には複数の部で活動する生徒もいます。仲間と同じ目標に向かって努力していく中で、心身を豊かに育み人間力を高めていきます。

データファイル

2025年度入試日程 Web出願のみ

| 中 学 校 | 募集人員 | 午後特別(一般) | 1回(一般) | 2回(一般) |
|------------------|------|------------------------------|--------------------------|----------------|
| | | 30 | 110 | 20 |
| 中 学 校 | 出願期間 | 12/16(月)～1/15(水) | | 1/25(土)～2/2(日) |
| | 入試日 | 1/20(月) | 1/22(水) | 2/3(月) |
| | 合格発表 | 1/21(火) | 1/24(金) | 2/3(月) |
| | 手続期間 | 1/21(火)～22(水) 延納2/5まで | 1/24(金)～25(土) 延納2/5まで | 2/3(月)～5(水) |
| 高 等 学 校 | 募集人員 | 80 | | |
| | 出願期間 | 12/23(月)～1/9(木) | | |
| | 入試日 | 1/18(土) | | |
| | 合格発表 | 1/20(月) | | |
| 校 | 手続期間 | 1/20(月)～22(水) 延納は3/5(水)まで | | 帰国生 |

2025年度選考方法・入試科目

中学校
1・2回：国語、算数、理科、社会
午後特別：国語、算数
〈配点・時間〉国・算＝各100点50分 理・社＝各50点40分 午後特別は国60点40分、算120点60分
〈面接〉なし

高等学校

一般：国語、数学、英語（リスニングを含む）、理科、社会
帰国生：国語、数学、英語、英語Ⅱ
〈配点・時間〉国・数・英＝各100点50分 理・社＝各60点40分 英Ⅱ＝120点50分
〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大 早稲田大 明治大 法政大 立教大 東京理科大学 中央大 学習院大 青山学院大 明治学院大 津田塾大 東京女子大など

2024年春卒業生進路状況

| 卒業生数 | 大学 | 短大 | 専門学校 | 海外大 | 就職 | 進学準備他 |
|------|------|----|------|-----|----|-------|
| 250人 | 210人 | 0人 | 0人 | 1人 | 0人 | 39人 |

学校説明会

★中学校(保護者・受験生) 10/12
★高等学校(保護者・受験生) 11/2
※校舎外からの学校見学は休日を除き随時可(要電話連絡)

見学できる行事 ホームページで要予約
文化祭 9/15

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください